

審判 (ジャッジ)

ヘルシンキシティマラソンの審判が主審であり競技の執行委員である。

執行委員

ヘルシンキシティマラソンの執行委員は競技の取締役であり各スポーツクラブや競技事務官の代表でもある。

年齢制限

マラソンの年齢制限は 18 歳である。

参加者は競技参加年に 18 歳になる、もしくは満 18 歳であることが条件とする。

クラス

参加時に登録した生年月日により、それぞれの年齢別クラスに分けられる。

オープンクラスでの参加も可能。

フィンランドチャンピオンシップアソシエーション

フィンランドチャンピオンシップはいくつかのアソシエーションから成り立っており、ヘルシンキシティマラソンによって運営されている。

走者はそのひとつのフィンランドチャンピオンシップのみに参加することができる。

ドーピング

Finnish Athletics (FA) は Finnish Antidoping Agency (FINADA) のルールに基づいておりこれらの団体はランナーに対してドーピングテストを遂行する権利がある。

エントリーのキャンセル

エントリー用紙を提出したあとのキャンセルは不可。

いかなる理由でもエントリー代金の返金は不可。

オプションで保険を追加 & 支払いした場合、怪我や病気などで参加ができなくなった場合翌年にエントリーを延期することができる。

延期は 1 回、翌年のみまた本人のみに限る。

参加者はその場合、レース開催前までに医師の診断書を主催者側に送る必要がある。

郵送で送る場合、遅くともレース日、もしくはその前の日付の消印がなくてはならない。

参加者がイベントの Tシャツやゼッケン含むレースパッケージを受け取りに来た場合の

延期は一切不可とする。

ゼッケン

参加者はゼッケンを見やすくシャツの前面につけること。

ゼッケンの数字にものをかぶせたりはずしたりしてはならない。

割り当てられたゼッケンは、ほかのランナーと交換してはならない。

スタート地点

参加者は予測走行時間によってグループ分けされた地点にてスタンバイすること。

予測走行時間はスタート地点エリアにて表示がされている。

最大走行時間

最大走行時間はスタートから 6 時間である。

マラソンは 15:00 にスタートし、21:15 までに走りきらなければ公式な結果は受け取れない。

タイム

タイムは主催者側によって選定されたシステムを使って測定する。

参加者は主催者側のガイダンスに従い、そのシステムを利用しなければならない。

インストラクションを了承しなかったランナーには公式なタイム、結果を約束できない。

Brutto time (スターターピストルが鳴ってからゴールラインを超えるまで) が

レースの公式結果となる。スタートラインを超えた時間、ゴールラインを超えた時間がそれぞれのランナーに知らされる。

資格剥奪

主催者側は、これらの規定、規則を守らなかったランナーや決められたコースからはずれでの走行をした場合、又ほかのランナーの邪魔や妨害をしたランナーに対して資格を剥奪する権利がある。

オフィシャルメディカル関係者が参加者に対して治療の必要性や、メディカルな理由により走行を中止したほうが良いと判断した場合、コースからはずす権利がある。

レースの中断

もしランナーがレースの途中で中断をし、イベント会場まで戻りたい場合近くの休憩所に立ち寄りなければならない。

最大走行時間は 6 時間でランナーはレースの間このスケジュールを守らなければならない。レースを続ける為には決められた時間内にそれぞれのチェックポイントを通過しなければならない。最大走行時間までにゴールラインまでたどり着かなかった場合、最大走行時間

までに休憩所に立ち寄らなかった場合、参加者はレースのキャンセルを知らされる。
管制隊よりも後方で走行した場合、個人のリスクの元走行をすること。

結果

最大走行時間内にゴールしたランナーには公式のタイムと結果を発行する。

オフィシャルタイムとはスターターピストルが鳴ってからゴールラインを超えるまでとする。またスタートラインを超えた時間、ゴールラインを超えた時間がそれぞれのランナーに知らされる。両タイム、結果はレース後、イベントのウェブサイトにて発行される。

表彰

最大走行時間内にゴールした全てのランナーに完走メダルが与えられる。

オープンクラスの男女それぞれ 1 位、またそれぞれの年齢別グループの 1 位にはさらに表彰される。賞品は毎年主催者側によって決められる。

保険

Finnish Social Security System に属するランナーはヘルシンキマラソンやミニマラソンイベント中における急性的な病気や突然の怪我においては保険がカバーされる。

保険はランナーがスタート地点にはいったときからゴール地点を離れる時までに対応される。保険を適用する為にはまずレースのオフィシャルメディカルスタッフの元に行く必要がある。

外国籍のランナーは個人のリスクのもと走る。

写真とビデオ

主催者側はヘルシンキマラソンとミニマラソンイベントの間に撮影された写真屋ビデオを使用する権利がある。

住所

エントリーの際に、拒否をしない限り、登録された住所に Finnish Athletics イベントに関する情報が送られてくる。

苦情/意見

苦情がある場合は、書面にてレースの公式完走時間の 1 時間以内に作成しなければならない。また苦情はインフォメーションデスクにて提出すること。

不可抗力

主催者は不可抗力により、コースを変更したり短くする、または直前にイベントを中止にすることができる。不可抗力とは主催者側で管理、対応しきれない予測不可能なことが起こったときに効力をもつ。この場合、エントリー代金やそれ以外の出費にかんする返金は一切ない。

その他の規定、規則

これらの規定のほかに、主催者はインストラクションや規則を参加者に対し課すことができ、また参加者はそれに従わなければならない。